

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム古都の森

## 目標達成計画

作成日: 平成 23 年 1 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間	
1	23 ・ 36	利用者との関わりの中で慣れ合いになっており、入居者の気持ち(本心)の気づき洩れがある。～その後の不安の発生・増大	入居者の言動からの異常の早期発見 ～早期理解と安心	会話の改善点 ・現実放れに対する説明・論破の禁止。 別の切り口から本人の存在価値を促す 様な提案を実施。(帰宅願望時等)	3ヶ月
2				↓ 情報共有の為、短期カンファ実施 ↓ 統一したアプローチの実施・検証	
3	35	災害に対する地域住民との協力体制	協力体制の構築	運営推進会議での避難訓練実施に向けての検討。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。